



青森河川国道ニュース

お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577



▲事務所
twitter

奥入瀬(青ぶな山)バイパス避難坑工事現場見学会



12月13日(日)に十和田湖休屋・宇樽部地区にお住まいの16名の方が2班に分かれ、奥入瀬(青撫山)バイパス事業のトンネル工事『避難坑』の工事現場を見学しました。施工業者からインフォメーション館で工事概要を説明、また、バイパス完成後には交通転換が図られることや、溪流沿いの道路は歩行者のための空間“歩く奥入瀬”とするため、現在、具体的な話し合いが進められているとの説明を受けた後、トンネル内部に入り、掘削先端部で施工状況を見学しました。

奥入瀬(青撫山)バイパスは、一般国道103号の青森県十和田市青撫山~子ノ口の幅員狭小、線形不良及び急勾配の隘路区間や交通規制区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とした道路です。現在、避難坑延長4,573mのうち、3,141mの掘削が完了しています。また、併設されるインフォメーション館の累計来館者数は10,965人となっています(現在は冬期閉館中)。

※ 避難坑とは、本坑に先駆けて掘削し、①土質や水脈の調査などを行う事と、②本坑開通後に車両事故等があった場合の避難路となるといった二つの役割があります。



インフォメーション館で工事内容を説明



トンネル内での現場見学



掘削機の説明



参加者の声

○初めて見学させてもらった。早くトンネルが完成して走れるようになればと思いました。

○現場見学、工事説明を聞いて、だいぶご苦労されているのがわかりました。トンネルが完成すれば生活面ではだいぶ楽になると思います。地元としても早くできるよう、応援したいと思います。

○今回3回目の見学ですが、毎回勉強させてもらっています。今後、子供たちにも伝えていきたいと思っています。奥入瀬溪流は国立公園として大事にしなければいけませんし、そのためにも是非とも交通規制をしてもらいたい。将来を考えたすばらしい事だと思っています。